

「西洋ヤナギ乾燥エキス」故くて新しいヤナギの力

アスク薬品(株)

同社は、『西洋ヤナギ乾燥エキス』『デビルズクロー乾燥エキス』など、「抗炎症」「鎮痛作用」のエビデンスが確立した関節対応素材を提供している。

西洋ヤナギは、古くからヨーロッパで民間療法として利用されてきた。アスピリンが開発されたことで、役割を失った時期もあったが、1992年にドイツ植物性医薬品公定書に収載され、再評価を受ける。さらに欧州の植物性医薬品公定書にも収載。

現在は新たな作用機序が示され、サリシンとは異なる新機能成分の存在が明らかになってきた。

ヤナギ～サリシン～アスピリンそしてヤナギの復活

50年	「De Materia Medica (薬物誌)」: ヤナギが消炎鎮痛薬として登場
1883年	ヤナギの サリシン から サリチル酸 が製造される
1890年	サリチル酸からアセチルサリチル酸の合成が成功: アスピリンの登場とヤナギの退場
1992年	ドイツ植物性医薬品公定書 Commission E 収載: ヤナギの復活
2001年	Dr.M. Kreuter ドイツ植物療学会: ヤナギの新知見 でRudolf-Fritz-Weiss賞を受賞
2003年	欧州植物性医薬品公定書 ESCOP 第2版に収載
2009年	欧州医薬品公定書 EMEA に収載
2011年	Prof.Dr. Churbasik PHYTOTHERAPY RESEARCH: ヤナギとアスピリンの作用機序の違いを提唱
2012年	Prof.Dr. J. Heilmann PHYTOMEDICINE: サリシンとは異なるヤナギの新機能性成分を提唱

元気で
長寿



動脈は
黒ニンニクの匠のように
柔らかく

黒
ニンニク

黒ニンニクファミリー

自然醗酵

醗酵黒ニンニクと抽出物

微生物醗酵

黒ニンニク醗酵酢とパウダー

静脈は
ワイナリーの娘のように
美しく

赤ブドウ葉

美脚と
長寿



赤ブドウ葉抽出物 EFLA

国内ヒト臨床試験

- ◆脚の浮腫改善—78%
- ◆脚体積の有意な減少
- ◆安全性

学術発表

- 応用薬理2012年8月
- 日本予防医学会 2012
11月25日広島大学医学部

アスク薬品株式会社

TEL : 047-399-7598 FAX : 047-395-1831
URL : <http://www.askic.co.jp> E-mail : info@askic.co.jp

